

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2014-518411

(P2014-518411A)

(43) 公表日 平成26年7月28日(2014.7.28)

(51) Int.Cl. F I テーマコード (参考)
G06F 9/445 (2006.01) G06F 9/06 650A 5B376

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 19 頁)

(21) 出願番号 特願2014-515062 (P2014-515062)
 (86) (22) 出願日 平成24年12月21日 (2012.12.21)
 (85) 翻訳文提出日 平成25年12月11日 (2013.12.11)
 (86) 国際出願番号 PCT/CN2012/087200
 (87) 国際公開番号 W02013/104246
 (87) 国際公開日 平成25年7月18日 (2013.7.18)
 (31) 優先権主張番号 201210010834.1
 (32) 優先日 平成24年1月13日 (2012.1.13)
 (33) 優先権主張国 中国 (CN)

(71) 出願人 513313299
 テンセント テクノロジー (シェンツェン)
) カンパニー リミテッド
 TENCENT TECHNOLOGY
 (SHENZHEN) COMPANY
 LIMITED
 中華人民共和国 グアンドン 51804
 4、シェンツェン、フーティアン、ツェン
 シン ロード、エスイージー パーク、イ
 ースト ブロック 2、ルーム 403
 Room 403, East Bloc
 k 2, SEG Park, Zhen
 xing Road, Futian,
 Shenzhen, Guangdong
 518044 China

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ネットワークアプリケーション間の切り替え方法、システム、装置、及びコンピュータ記憶媒体

(57) 【要約】

本発明は、インターフェイストリガ命令を取得し、そしてインターフェイストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索するステップと、ネットワークアプリケーション情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして連絡先情報によってネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェイス情報を取得するステップと、インターフェイス情報を表示するステップとを含むネットワークアプリケーション間の切り替え方法、システム及び装置、コンピュータ記憶媒体を開示する。本発明によれば、様々なネットワークアプリケーション間の切り替え操作を簡略化して、ワンクリック切り替えを実現することができる。

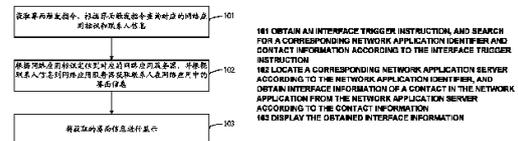


图1 流程图

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ネットワークアプリケーション間の切り替え方法であって、
インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて
対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索するステップと、
検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し
、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対
応する連絡先のインターフェイス情報を受信して、前記インターフェイス情報を表示する
ステップとを含むことを特徴とする、前記方法。

【請求項 2】

前記インターフェーストリガ命令を取得するステップが、具体的には、
ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けて、そして対応するイ
ンターフェーストリガ命令をトリガして生成することであることを特徴とする
請求項 1 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替え方法。

【請求項 3】

前記ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けるステップが、
具体的には、
前記連絡先のアバターをクリックして、それを前記ネットワークアプリケーションのアイ
コンのカバーエリアにドラッグして解放すること、または、
前記連絡先のアバターをクリックするたびに、前記連絡先と複数の順次配列されるネット
ワークアプリケーションのうち現在のネットワークアプリケーションの次のネットワー
クアプリケーションを関連付けること、または、
マウスまたはタッチオブジェクトを前記連絡先のアバターの上に移動し、フローティング
ウィンドウに複数のネットワークアプリケーションのアイコンが表示されるまで待ち、需
要に応じてネットワークアプリケーションのアイコンをクリックすることであることを特
徴とする
請求項 2 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替え方法。

【請求項 4】

ネットワークアプリケーション間の切り替え方法であって、
クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し
、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケー
ションサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリ
ケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェイス情報
を取得するステップと、
取得された前記インターフェイス情報を前記クライアントに送信するステップとを含むこ
とを特徴とする、前記方法。

【請求項 5】

予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報
のマッピング関係を設定して保存するステップをさらに含むことを特徴とする
請求項 4 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替え方法。

【請求項 6】

前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケー
ションサーバを位置決めすることが、具体的には、
前記ネットワークアプリケーション識別子と前記マッピング関係によって、対応するネッ
トワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして前記確定されたネットワークア
プリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決
めすることであることを特徴とする
請求項 5 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替え方法。

【請求項 7】

インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じ

10

20

30

40

50

て対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索することに用いられる検索モジュールと、

検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対応する連絡先のインターフェース情報を受信して、前記インターフェース情報を表示することに用いられる情報処理モジュールと、を備えることを特徴とするクライアント。

【請求項 8】

前記検索モジュールが、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けて、対応するインターフェーストリガ命令をトリガして生成することにも用いられることを特徴とする

請求項 7 に記載のクライアント。

【請求項 9】

クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得することに用いられる位置決めモジュールと、

取得された前記インターフェース情報を前記クライアントに送信することに用いられる情報送信モジュールと、を備えることを特徴とするプロキシサーバ。

【請求項 10】

前記位置決めモジュールが、予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報のマッピング関係を設定して保存することにも用いられることを特徴とする

請求項 9 に記載のプロキシサーバ。

【請求項 11】

前記位置決めモジュールが、前記ネットワークアプリケーション識別子と前記マッピング関係によって、対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして前記確定されたネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めすることにも用いられることを特徴とする

請求項 10 に記載のプロキシサーバ。

【請求項 12】

ネットワークアプリケーション間の切り替えシステムであって、クライアント、プロキシサーバとネットワークアプリケーションサーバを備え、

前記クライアントは、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索し、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信することに用いられ、

前記プロキシサーバは、前記クライアントから提供された前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記クライアントから提供された連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得し、取得された前記インターフェース情報を前記クライアントに送信することに用いられ、

前記クライアントは、前記プロキシサーバから提供されたインターフェース情報を表示することにも用いられ、

前記ネットワークアプリケーションサーバは、前記プロキシサーバへ前記インターフェース情報を提供することに用いられることを特徴とする、前記ネットワークアプリケーション間の切り替えシステム。

【請求項 13】

前記クライアントが、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付

10

20

30

40

50

けて、そしてバックグラウンドをトリガして対応するインターフェーストリガ命令を生成することにも用いられることを特徴とする

請求項 1 2 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替えシステム。

【請求項 1 4】

前記クライアントが、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付ける場合、

前記連絡先のアバターをクリックして、それを前記ネットワークアプリケーションのアイコンのカバーエリアにドラッグして解放すること、または、

前記連絡先のアバターをクリックするたびに、前記連絡先と複数の順次配列されるネットワークアプリケーションのうち現在のネットワークアプリケーションの次のネットワークアプリケーションを関連付けること、または、

マウスまたはタッチオブジェクトを前記連絡先のアバターの上に移動して、フローティングウィンドウに複数のネットワークアプリケーションのアイコンが表示されるまで待ち、需要に応じてネットワークアプリケーションのアイコンをクリックすることにも用いられることを特徴とする

請求項 1 3 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替えシステム。

【請求項 1 5】

前記プロキシサーバが、予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報のマッピング関係を設定して保存することにも用いられることを特徴とする

請求項 1 2 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替えシステム。

【請求項 1 6】

前記プロキシサーバが、前記ネットワークアプリケーション識別子と前記マッピング関係によって、対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして前記確定されたネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めすることにも用いられることを特徴とする

請求項 1 5 に記載のネットワークアプリケーション間の切り替えシステム。

【請求項 1 7】

請求項 1、2 または 3 に記載の方法を実行するためのコンピュータ実行可能命令を記憶しているコンピュータ記憶媒体。

【請求項 1 8】

請求項 4、5 または 6 に記載の方法を実行するためのコンピュータ実行可能命令を記憶しているコンピュータ記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、インターネット技術分野に関し、特にネットワークアプリケーション間の切り替え方法及びシステムに関し、具体的には、デスクトップコンピュータ、PDA、携帯電話、タブレットPCなどの通信端末でのネットワークアプリケーション間の切り替え方法、システム、装置、及びコンピュータ記憶媒体に関する。

【背景技術】

【0002】

インターネット技術の急速な発展に伴い、ユーザのインターネットサービスに対する要求はますます高くなり、したがって一連のネットワークアプリケーション、例えばインスタントメッセンジャー（IM：Instant Messenger）、ブログ、マイクロブログなどが開発されている。

通常、ユーザは、同時に複数のネットワークアプリケーションを使用し、例えばユーザは、友人とIMツールを介してチャットするとともに、当該友人のブログ、マイクロブログなどの他のネットワークアプリケーションを開くであろう。

【0003】

上記の様々なネットワークアプリケーションが完全に独立し、融合しないため、ユーザは、同じプログラムまたはインターフェースに同時に2つ以上のネットワークアプリケーションを使用することができず、例えば、ユーザは、友人とIMツールを介してチャットしている時に、当該友人のブログまたはスペースに入りたい場合、ブラウザを起動して当該友人のブログまたはスペースに対応するページに入る必要が生じる。ユーザは、ある友人のスペース、ブログを読んでいる時に、当該友人とチャットしたい場合、IMツールを起動する必要がある。このような頻繁な操作によりユーザに使い勝手の悪い体験を与えることになる。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

10

【0004】

これを鑑みて、本発明の実施形態の主要な目的は、様々なネットワークアプリケーション間の切り替え操作を簡略化して、ワンクリック切り替えを実現することができる、ネットワークアプリケーション間の切り替え方法、システム、装置、及びコンピュータ記憶媒体、具体的にはデスクトップコンピュータ、PDA、携帯電話、タブレットPCなどの通信端末でのネットワークアプリケーション間の切り替え方法、システム及び装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0005】

前記目的を実現するために、本発明の実施形態の技術的解決策は、以下のように実現される。

20

本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替え方法は、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索するステップと、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対応する連絡先のインターフェイス情報を受信して、前記インターフェイス情報を表示するステップとを含む。

【0006】

本発明の実施形態に係る別のネットワークアプリケーション間の切り替え方法は、クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェイス情報を取得するステップと、取得された前記インターフェイス情報を前記クライアントに送信するステップとをさらに含む。

30

【0007】

本発明の実施形態に係るクライアントは、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索することに用いられる検索モジュールと、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対応する連絡先のインターフェイス情報を受信して、前記インターフェイス情報を表示することに用いられる情報処理モジュールと、を備える。

40

【0008】

本発明の実施形態に係るプロキシサーバは、クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーション

50

ョンサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得することに用いられる位置決めモジュールと、取得された前記インターフェース情報を前記クライアントに送信することに用いられる情報送信モジュールと、を備える。

【0009】

本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替えシステムは、クライアント、プロキシサーバとネットワークアプリケーションサーバを備え、ここで、前記クライアントは、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索し、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信することに用いられ、

前記プロキシサーバは、前記クライアントから提供された前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記クライアントから提供された連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得し、取得された前記インターフェース情報を前記クライアントに送信することに用いられ、

前記クライアントは、前記プロキシサーバから提供されたインターフェース情報を表示することにも用いられ、

前記ネットワークアプリケーションサーバは、前記プロキシサーバへ前記インターフェース情報を提供することに用いられる。

【0010】

本発明の実施形態に係るコンピュータ記憶媒体は、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索し、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対応する連絡先のインターフェース情報を受信し、前記インターフェース情報を表示するという操作を、実行するためのコンピュータ実行可能命令を記憶している。

【0011】

本発明の実施形態に係るコンピュータ記憶媒体は、クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得し、

取得された前記インターフェース情報をクライアントに送信するという操作を、実行するためのコンピュータ実行可能命令を記憶している。

【0012】

本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替え方法、システム、及びコンピュータ記憶媒体において、クライアントは、様々なネットワークアプリケーションを融合するため、ユーザの需要に応じて、ネットワークアプリケーション情報と連絡先情報を複数回送信することができ、プロキシサーバは、クライアントから送信されたネットワークアプリケーション情報と連絡先情報によって、ネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得し、そしてクライアントに返して表示させる。このようにして、ユーザが当該クライアントにおいてあるネットワークアプリケーションを使用している時に、他のネットワークアプリケーションを起動する必要がある場合、ユーザは、当該クライアントのインターフェースにクライアントをワンクリックでトリガして対応するネットワークアプリケーション情報と連絡先情報を送信するだけで、クラ

10

20

30

40

50

クライアントにおいて対応するインターフェースを見ることができる。このようにして、様々なネットワークアプリケーション間の切り替え操作を簡略化し、ユーザ体験を改善した。

【図面の簡単な説明】

【0013】

【図1】本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替え方法のプロセスを示す模式図である。

【図2】本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替えシステムの構成を示す模式図である。

【図3】本発明の実施形態に係るクライアント側で実現されるネットワークアプリケーション間の切り替えのプロセスを示す模式図である。

10

【図4】本発明の実施形態に係るプロキシサーバ側で実現されるネットワークアプリケーション間の切り替えのプロセスを示す模式図である。

【図5】本発明の実施形態に係るクライアントの構成を示す模式図である。

【図6】本発明の実施形態に係るプロキシサーバの構成を示す模式図である。

【発明を実施するための形態】

【0014】

本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替え方法は、図1に示すように、以下のステップを含む。

ステップ101において、インターフェーストリガ命令を取得し、インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索する。

20

【0015】

本発明の実施形態に係るクライアントにおいて様々なネットワークアプリケーションが融合されるため、クライアントにおいて少なくとも1つのネットワークアプリケーション識別子が保存され、ネットワークアプリケーション識別子により対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めすることができる。ネットワークアプリケーション識別子は、ネットワークアプリケーションアイコン、リンクなどであってもよいがこれらに限られない。

また、ユーザは、当該クライアントにおいて少なくとも1つの連絡先情報を保存してもよく、好ましくは、連絡先情報が番号、名称などのような連絡先識別子である。

30

【0016】

これに基づいて、ユーザは、クライアントのインターフェースに、ワンクリックで、ある連絡先とあるネットワークアプリケーションを関連付けできる。これにより、クライアントをトリガして対応するインターフェーストリガ命令を生成し、当該命令が連絡先情報を取得するのを示す命令と、ネットワークアプリケーション情報を取得するのを示す命令とを含む。当該命令に応じて、クライアントは、対応するネットワークアプリケーション情報と連絡先情報を直接検索することができる。

【0017】

ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付ける方式が複数であっても、例えば、タブレットPCアプリケーションにおいて、以下のように関連付けてもよい。

40

【0018】

連絡先を、アバターの形式で、ネットワークアプリケーションを、アイコンの形式でクライアントの同じインターフェースに表示してもよい。ユーザがあるネットワークアプリケーションにおけるある連絡先のインターフェースに入る必要がある場合、連絡先のアバターをクリックして、該アバターを当該ネットワークアプリケーションのアイコンのカバーエリアにドラッグして解放すればよく、解放するとともに、バックグラウンドにインターフェーストリガ命令を生成する。

【0019】

または、クライアントのインターフェースに全ての連絡先のアバターを表示してもよい

50

。ユーザがある連絡先に対して関連操作を行う必要がある場合、マウスまたはタッチオブジェクトを当該連絡先のアバターの上に移動し、フローティングウィンドウに複数のネットワークアプリケーションのアイコンが表示されるまで待ち、需要に応じてネットワークアプリケーションのアイコンをクリックすればよく、クリックするとともに、バックグラウンドにインターフェーストリガ命令を生成する。

【0020】

さらに、連絡先のアバターをクリックするたびに、連絡先と複数の順次配列されるネットワークアプリケーションのうちの現在のネットワークアプリケーションの次のネットワークアプリケーションを関連付けしてもよい。

【0021】

ワンクリック方式は、上記の3種類に限られることはなく、一回クリックするだけで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けて、そしてバックグラウンドをトリガしてインターフェーストリガ命令を生成するいずれかの方式は、本発明の実施形態に適用すると説明すべきである。

【0022】

ステップ102において、ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして連絡先情報によってネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得する。

【0023】

クライアントは、ネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し、プロキシサーバは、まずネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、次に連絡先情報によって位置決めされたネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける当該連絡先のインターフェース情報を取得する。

【0024】

具体的に、ユーザより選択された連絡先は唯一であるが、関連付けられたネットワークアプリケーションに対応するネットワークアプリケーションサーバは、複数があるかもしれない。例えば、スペース集合ログとフォトアルバムなどの機能により、ログサーバとフォトアルバムサーバなどを位置決めすることができる。具体的に、プロキシサーバに予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報（例えばネットワークアプリケーションサーバのIPアドレスなどであってよい）のマッピング関係を設定して保存してもよい。これにより、プロキシサーバは、ネットワークアプリケーション識別子によって、まず対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、次にネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバに接続することができる。

【0025】

ステップ103において、取得されたインターフェース情報を表示する。

上記の方法により、ユーザは、一回クリックするだけで、クライアントのインターフェースにあるネットワークアプリケーションにおける所望の連絡先のインターフェースを見ることができる。例えば、ユーザは、連絡先Aとチャットしている時に、連絡先Aのブログを読みたい場合、ユーザは、チャットを終了することなく、直接連絡先Aのアバターをクリックし、インターフェースのブログアイコンにドラッグして解放すればよい（本発明の実施形態に係るクライアントにおいて、複数のネットワークアプリケーションのインターフェースが許可される。）。その後の、インターフェーストリガ命令を生成したり、ネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索したり、ネットワークアプリケーションサーバを位置決めしたり、インターフェース情報を取得して返す一連の操作は、全てバックグラウンドにおいて実行され、ユーザに対して透明なものである。

【0026】

上記のワンクリック切り替え方法を実現するために、本発明の実施形態に係るシステム

10

20

30

40

50

は、図 2 に示すように、クライアント、プロキシサーバとネットワークアプリケーションサーバを備え、その中、

クライアントは、インターフェーストリガ命令を取得し、そしてインターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索し、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信することに用いられ、

プロキシサーバは、クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そしてクライアントから提供された連絡先情報によってネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得し、取得された前記

インターフェース情報をクライアントに送信することに用いられ、

それに相応して、クライアントは、前記プロキシサーバから提供されたインターフェース情報を表示することにも用いられ、

ネットワークアプリケーションサーバは、プロキシサーバへインターフェース情報を提供することに用いられる。

【 0 0 2 7 】

ここで、インターフェーストリガ命令を取得する場合、クライアントは、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けて、そしてバックグラウンドをトリガして対応するインターフェーストリガ命令を生成する。本発明の実施形態に係るクライアントにおいて少なくとも 1 つの連絡先情報および少なくとも 1 つのネットワークアプリケーション識別子が保存されている。

【 0 0 2 8 】

好ましくは、前記クライアントは、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付ける場合、

前記連絡先のアバターをクリックして、それを前記ネットワークアプリケーションのアイコンのカバーエリアにドラッグして解放すること、または、

前記連絡先のアバターをクリックするたびに、前記連絡先と複数の順次配列されるネットワークアプリケーションのうち現在のネットワークアプリケーションの次のネットワークアプリケーションを関連付けること、または、

マウスまたはタッチオブジェクトを前記連絡先のアバターの上に移動して、フローティングウィンドウに複数のネットワークアプリケーションのアイコンが表示されるまで待ち、需要に応じてネットワークアプリケーションのアイコンをクリックすることにも用いられる。

【 0 0 2 9 】

好ましくは、前記プロキシサーバは、予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報のマッピング関係を設定して保存することにも用いられる。

【 0 0 3 0 】

好ましくは、前記プロキシサーバは、前記ネットワークアプリケーション識別子と前記マッピング関係によって、対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして前記確定されたネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めすることにも用いられる。

【 0 0 3 1 】

図 1 に示す実施形態に基づき、本発明の実施形態に係るクライアント側で実現されるネットワークアプリケーション間の切り替えフローチャートは、図 3 に示すように、主に以下のステップを含む。

【 0 0 3 2 】

ステップ 3 0 1 において、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索する。

10

20

30

40

50

【0033】

前記インターフェーストリガ命令を取得するステップは、具体的には、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けて、そして対応するインターフェーストリガ命令をトリガして生成することである。

【0034】

前記ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けるステップは、具体的には、前記連絡先のアバターをクリックして、それを前記ネットワークアプリケーションのアイコンのカバーエリアにドラッグして解放すること、または、前記連絡先のアバターをクリックするたびに、前記連絡先と複数の順次配列されるネットワークアプリケーションのうちの現在のネットワークアプリケーションの次のネットワークアプリケーションを関連付けること、または、マウスまたはタッチオブジェクトを前記連絡先のアバターの上に移動し、フローティングウィンドウに複数のネットワークアプリケーションのアイコンが表示されるまで待ち、需要に応じてネットワークアプリケーションのアイコンをクリックすることである。

10

【0035】

ステップ302において、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報をプロキシサーバに送信し、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対応する連絡先のインターフェース情報を受信して、前記インターフェース情報を表示させる。

20

【0036】

図1に示す実施形態に基づき、本発明の実施形態に係るプロキシサーバ側で実現されるネットワークアプリケーション間の切り替えフローチャートは、図4に示すように、主に以下のステップを含む。

【0037】

ステップ401において、クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得する。

30

【0038】

ステップ402において、取得されたインターフェース情報を前記クライアントに送信する。

当該方法は、さらに、プロキシサーバに予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報のマッピング関係を設定して保存するステップを含む。

【0039】

それに相応して、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めするステップは、具体的には、前記ネットワークアプリケーション識別子と前記マッピング関係によって、対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして前記確定されたネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めすることである。

40

図3に示す切り替えプロセスに対応して、本発明の実施形態に係るクライアントは、図5に示すように、検索モジュールと情報処理モジュールを備える。

ここで、検索モジュールは、インターフェーストリガ命令を取得し、そして前記インターフェーストリガ命令に応じて対応するネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を検索することに用いられる。

【0040】

情報処理モジュールは、検索されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報

50

をプロキシサーバに送信し、そして前記プロキシサーバから提供された、ネットワークアプリケーションにおける対応する連絡先のインターフェース情報を受信して、前記インターフェース情報を表示することに用いられる。

【0041】

好ましくは、前記検索モジュールは、ワンクリックで連絡先とネットワークアプリケーションを関連付けて、対応するインターフェーストリガ命令をトリガして生成することにも用いられる。

【0042】

図4に示す切り替えプロセスに対応して、本発明の実施形態に係るプロキシサーバは、図6に示すように、位置決めモジュールと情報送信モジュールを備える。

10

【0043】

ここで、位置決めモジュールは、クライアントから提供されたネットワークアプリケーション識別子と連絡先情報を取得し、前記ネットワークアプリケーション識別子によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めして、そして前記連絡先情報によって前記ネットワークアプリケーションサーバからネットワークアプリケーションにおける連絡先のインターフェース情報を取得することに用いられる。

【0044】

情報送信モジュールは、取得された前記インターフェース情報を前記インターフェースに送信する。

好ましくは、前記位置決めモジュールは、予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報のマッピング関係を設定して保存することにも用いられる。

20

【0045】

好ましくは、前記位置決めモジュールは、前記ネットワークアプリケーション識別子と前記マッピング関係によって、対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして前記確定されたネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めすることにも用いられる。

【0046】

実際の応用において、スペース、ブログのような統合ネットワークアプリケーションがログ、フォトアルバム、動的情報などの個別ネットワークアプリケーションを集合するため、統合ネットワークアプリケーションの識別子によって複数の個別ネットワークアプリケーションサーバをマッピングすることができる。このために、本発明の実施形態に係るプロキシサーバは、予めネットワークアプリケーション識別子とネットワークアプリケーションサーバ情報のマッピング関係を設定して保存することにも用いられる。これに基づいて、プロキシサーバは、ネットワークアプリケーション識別子とマッピング関係によって、対応するネットワークアプリケーションサーバ情報を確定し、そして確定されたネットワークアプリケーションサーバ情報によって対応するネットワークアプリケーションサーバを位置決めする。

30

【0047】

本発明の実施形態において前記集積されたモジュールは、ソフトウェアモジュールの形態で実現されて独立する製品として販売または使用される場合、1つのコンピュータ可読記憶媒体に記憶されてもよい。このような理解に基づき、本発明の実施形態の技術的解決策は、本質的または従来技術に貢献する部分がソフトウェア製品の形態で体现されてもよい。当該コンピュータソフトウェア製品が記憶媒体に記憶され、1つのコンピュータ装置（パーソナルコンピュータ、サーバ、またはネットワーク装置などであってよい）が本発明の各実施形態に係る前記方法の全てまたは一部を実行するように若干の命令を含む。前記記憶媒体は、USBフラッシュメモリー、モバイルハードディスク、読み出し専用メモリ（ROM：Read-Only Memory）、ランダムアクセスメモリ（RAM：Random Access Memory）、ディスクまたはCD-ROMなどの様々な、プログラムコードを格納できる媒体を含む。このように、本発明の実施形態は、いずれ

40

50

かの特定のハードウェアとソフトウェアの組み合わせに制限されるものではない。

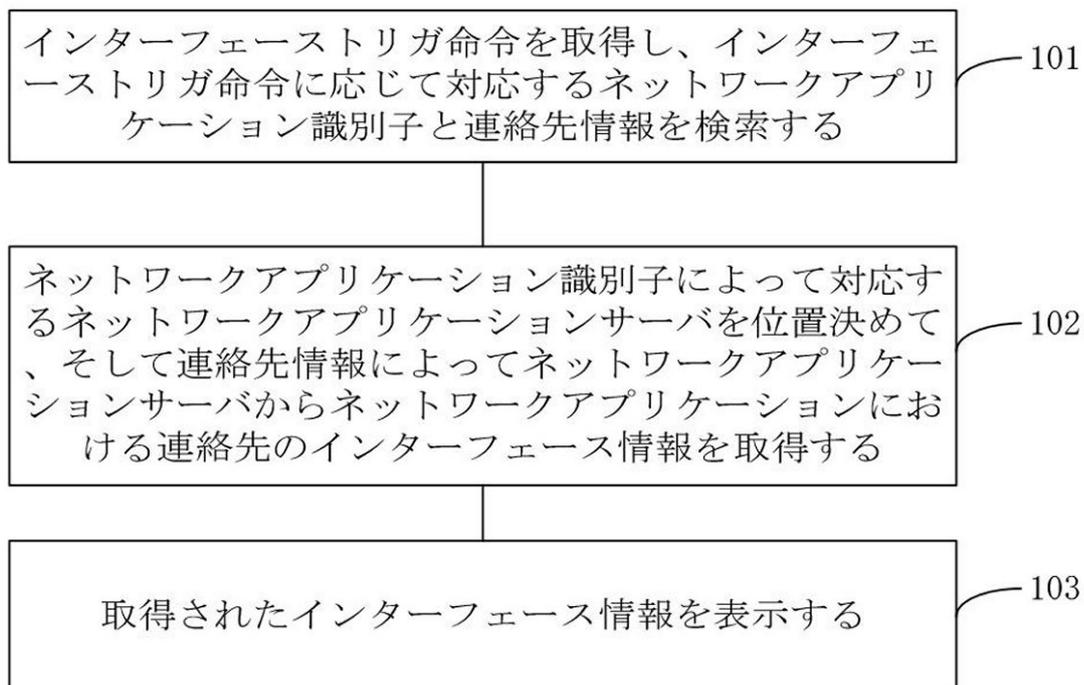
【0048】

それに相応して、本発明の実施形態に係るコンピュータ記憶媒体は、図3に示す本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替え方法を実行するためのコンピュータプログラムを記憶している。

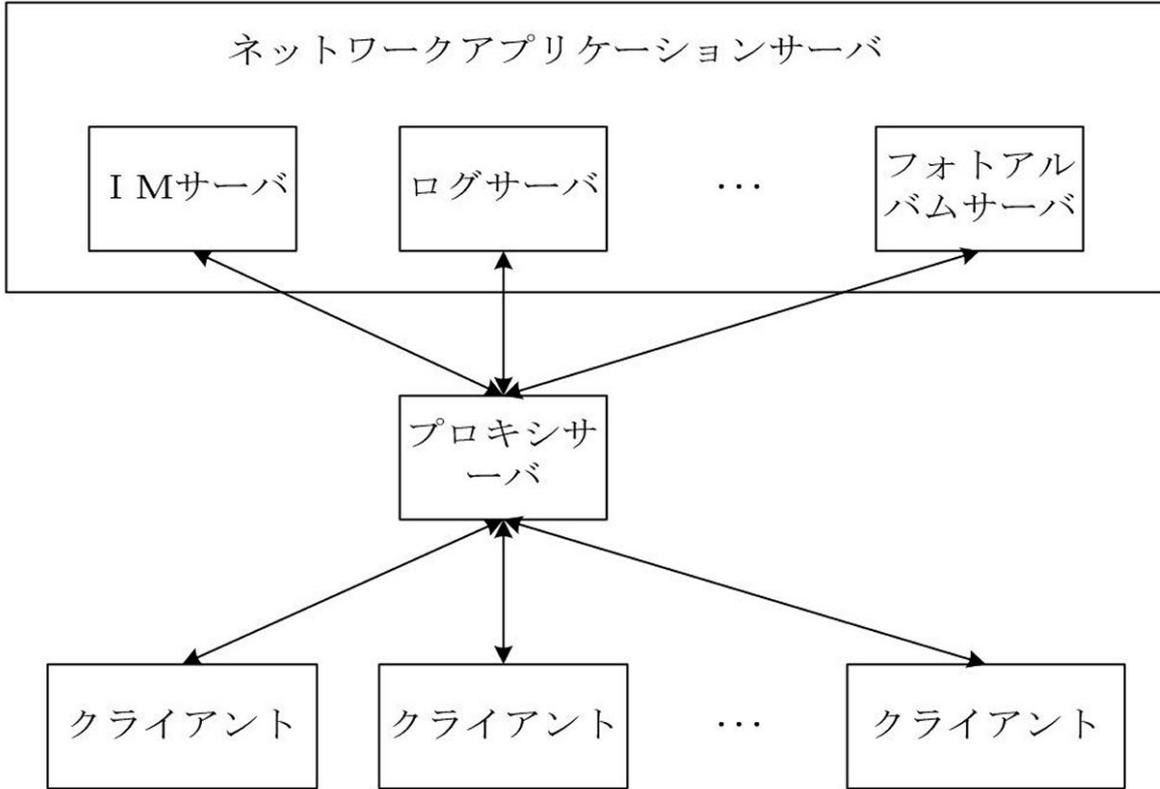
本発明の実施形態に係るコンピュータ記憶媒体は、図4に示す本発明の実施形態に係るネットワークアプリケーション間の切り替え方法を実行するためのコンピュータプログラムを記憶している。

以上は、本発明の最適的な実施例に過ぎず、本発明の保護範囲を限定することに用いられるものではない。

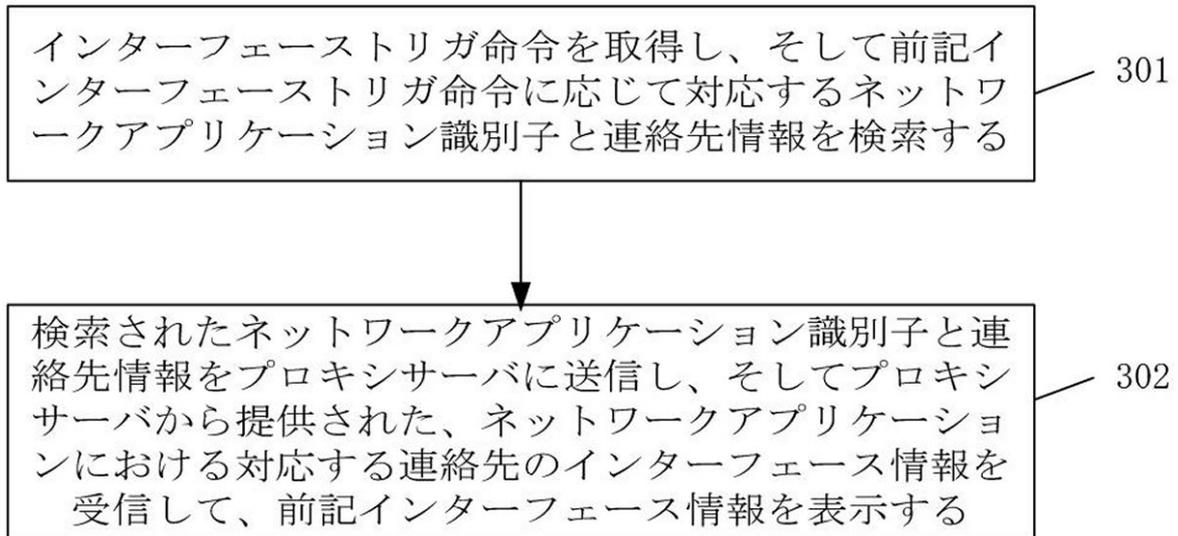
【図1】



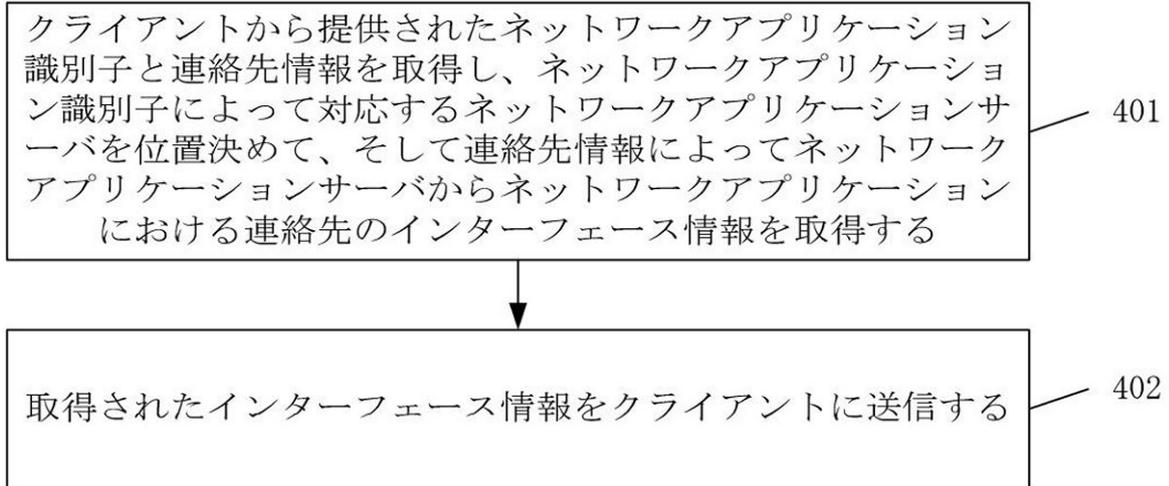
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】



【図6】



【 國際調查報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/CN2012/087200
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
H04L 29/08 (2006.01) i		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)		
IPC: H04L		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)		
CPRSABS, CNKI, CNTXT, VEN: network, application?, program?, app, interface?, window?, switch?, conver+, diver+, one key, consumer?, user?		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	CN 101202754 A (TENCENT TECH SHENZHEN CO., LTD.) 18 June 2008 (18.06.2008) the description, page 5, line 12 to page 8, line 8, figures 1-4	1-18
PX	CN 102622270 A (TENCENT TECH SHENZHEN CO., LTD.) 01 August 2012 (01.08.2012) the description, paragraphs [0004]-[0027], figures 1-2	1-18
A	CN 102202355 A (SHANGHAI SYNACAST MEDIA TECHNOLOGY CO., LTD.) 28 September 2011 (28.09.2011) the whole document	1-18
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
<p>* Special categories of cited documents:</p> <p>“A” document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>“E” earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>“L” document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)</p> <p>“O” document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>“P” document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p> <p>“T” later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>“X” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>“Y” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>“&” document member of the same patent family</p>		
Date of the actual completion of the international search 01 March 2013 (01.03.2013)		Date of mailing of the international search report 28 March 2013 (28.03.2013)
Name and mailing address of the ISA/CN State Intellectual Property Office of the P. R. China No. 6, Xitucheng Road, Jimenqiao Haidian District, Beijing 100088, China Facsimile No. (86-10) 62019451		Authorized officer LV, Xiaoqian Telephone No. (86-10)62412150

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family membersInternational application No.
PCT/CN2012/087200

Patent Documents referred in the Report	Publication Date	Patent Family	Publication Date
CN 101202754 A	18.06.2008	WO 2009074097 A1	18.06.2009
		IN 201002380 P4	15.10.2010
CN 102622270 A	01.08.2012	None	
CN 102202355 A	28.09.2011	None	

国际检索报告		国际申请号 PCT/CN2012/087200
A. 主题的分类		
H04L29/08(2006.01)i		
按照国际专利分类(IPC)或者同时按照国家分类和 IPC 两种分类		
B. 检索领域		
检索的最低限度文献(标明分类系统和分类号)		
IPC: H04L		
包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献		
在国际检索时查阅的电子数据库(数据库的名称, 和使用的检索词(如使用))		
CPRSABS, CNKI, CNTXT: 网络, 应用, 程序, app, 界面, 窗口, 转换, 切换, 换, 一键, 联系人, 用户		
VEN: network, application?, program?, app, interface?, window?, switch?, conver+, diver+, one key, consumer?, user?		
C. 相关文件		
类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求
X	CN101202754A (腾讯科技(深圳)有限公司) 18.6月 2008(18.06.2008) 说明书第 5 页第 12 行-第 8 页第 8 行, 附图 1-4	1-18
PX	CN102622270A (腾讯科技(深圳)有限公司) 01.8月 2012(01.08.2012) 说明书第 0004-0027 段, 附图 1-2	1-18
A	CN102202355A (上海聚力传媒技术有限公司) 28.9月 2011(28.09.2011) 全文	1-18
<input type="checkbox"/> 其余文件在 C 栏的续页中列出。 <input checked="" type="checkbox"/> 见同族专利附件。		
* 引用文件的具体类型: “A” 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 “E” 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 “L” 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其他特殊理由而引用的文件(如具体说明的) “O” 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 “P” 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件 “T” 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 “X” 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 “Y” 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 “&” 同族专利的文件		
国际检索实际完成的日期 01.3月 2013(01.03.2013)		国际检索报告邮寄日期 28.3月 2013 (28.03.2013)
ISA/CN 的名称和邮寄地址: 中华人民共和国国家知识产权局 中国北京市海淀区蓟门桥西土城路 6 号 100088 传真号: (86-10)62019451		受权官员 吕小倩 电话号码: (86-10) 62412150

国际检索报告
关于同族专利的信息

国际申请号
PCT/CN2012/087200

检索报告中引用的 专利文件	公布日期	同族专利	公布日期
CN101202754A	18.06.2008	WO2009074097A1 IN201002380P4	18.06.2009 15.10.2010
CN102622270A	01.08.2012	无	
CN102202355A	28.09.2011	无	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC

(74)代理人 100102842

弁理士 葛和 清司

(72)発明者 リー, ヤン

中華人民共和国 グアンドン 518044、シェンツェン、フーティアン、ツェンシン ロード
、エスイージー パーク、イースト ブロック 2、ルーム 403

(72)発明者 ワン, ツァンウェイ

中華人民共和国 グアンドン 518044、シェンツェン、フーティアン、ツェンシン ロード
、エスイージー パーク、イースト ブロック 2、ルーム 403

(72)発明者 ツェン, ジュンジェ

中華人民共和国 グアンドン 518044、シェンツェン、フーティアン、ツェンシン ロード
、エスイージー パーク、イースト ブロック 2、ルーム 403

Fターム(参考) 5B376 AE20 AE44 FA17